

事例7 思考展開シート

(1) 疾病や薬の副作用等の影響は考えられますか?

【質問】
本人は何か心疾患があるのでしょうか？また疲れやすさとの因果関係はなにか考えられますか？

【回答】
・特になし

【質問】
高血圧の影響は考えられますか？

【回答】
・薬にて安定。
・140 120 / 70 80 と常に安定。

(2) 身体的痛み、便秘・不眠・空腹等による苦痛の影響は考えられますか?

・便秘がある。

【質問】
具体的な排便状況はどうか？

【回答】
・現在1日~2日ではほぼ解消されて落ち着いている

・寒さに極端に弱い。

【質問】
何か理由や原因が考えられますか？

【回答】
手足が冷たい 循環が悪くなっているのでは？

・体が疲れやすい。

【質問】
生活場面で疲れやすさが影響していると考えられる事柄を具体的に教えてもらえますか？出来るつもりが思いのほか神経を使っているのでは？

(3) 悲しみ・怒り・寂しさ等の精神的苦痛、また本人の性格等の影響は考えられますか?

・積極的な性格。なんでも出来た人。
・中心的立場にいたい。
・自分の意見を持っている。
・プライドが高い。
・他の利用者だけ働いていると気になる。

【質問】
上記のような情報から、本人の性格や気性、あるいは生活信条のようなものはどんなものなのでしょうか？

【回答】
・自分の流儀を認めてもらい、尊敬され日々生活したい。
・楽する人、ただ居る人とは思われないし、またそうして生活したいとは思っていない。
・必ず誰かの役に立ちたいと思っている。

(4) 音・光・味・臭い・寒暖等感覚的な苦痛を与える刺激の影響は考えられますか?

・テレビの音がうるさい。
・他の利用者の行動、会話がうるさい。

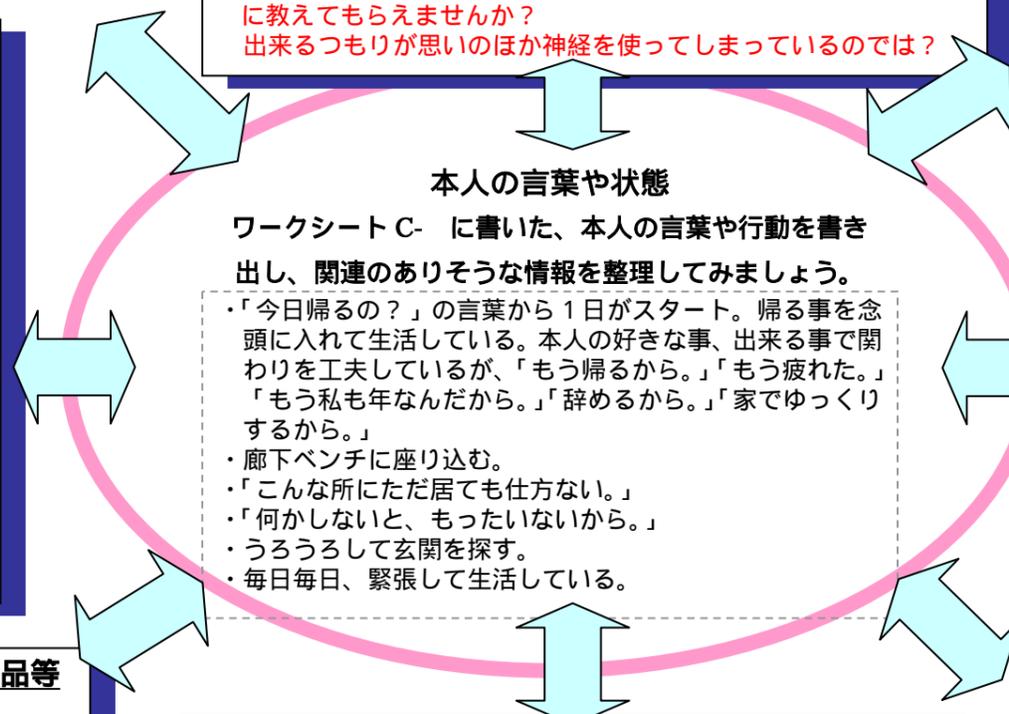
【質問】
本人は音に対して何か特別な不応があるのでしょうか？

【回答】
・娯楽番組をほとんど観てこなかった。
・世間話の輪をさせて生活していた。

・寒さに極端に弱い。

【質問】
上記のような場合、本人は具体的にはどんな行動、言動をされるのですか？

【回答】
・直接訴えることはないが、「ごちゃごちゃして分からなくなる。」とつぶやく時がある。



(5) 家族・介護者など周囲からの過剰、あるいは少なすぎる関わりの影響は考えられますか?

・面会時、迎えに来てくれたと思っている。
・置いてきぼりにされたと思っている。
・勝手な事をされたと思っている。

【質問】
面会時、本人はどんな様子ですか？言葉、仕草、態度など。

【質問】
本人の「家に帰りたい」思いを家族はどんな風に受け止めていますか？

【質問】
スタッフとして家族の面会に対する感情はどんな感情ですか？(ありがたい、嬉しい、困る、迷惑、etc・・・)

(6) 障害程度・能力の発揮に対して、住まい・器具・物品等物的環境による影響は考えられますか?

(This section is currently empty in the provided image.)

(7) 要望・障害程度・能力の発揮と、アクティビティー(活動)とのズレによる影響は考えられますか?

・何でも出来るが、一生懸命してしまい疲れ果てる。
・集中力が短く、投げ出してしまふ。
・空白の時間があると、不安、もったいないと思う。

【質問】
本人の好きなこと、得意な事柄は何でしょうか？

【回答】
・魚さばきはプロ並み。
・煮物の切り方、煮方。
・つけもの、和えもの。
・知恵を語り合うこと。

(8) 生活歴・価値観等に基づいた暮らし方と、現状とのズレによる影響は考えられますか?

・遊んだり、ただ居ることが出来ない。
・一生懸命、働いて来た思いがある。
・福祉職の仕事をしていると思っている。

【質問】
このことを示す具体的な本人の言葉や行動は何かありますか？

【回答】
・「ここでいても仕方がない。」「ただいるのはもったいないから。」と席を立つ。

・朝来て、夕方帰ると思っている。
・他人(スタッフ)の家、世話になりたくない。

【質問】
本人はどうして他人の家や世話になりたくないのでしょうか？あなたならどんな風に考えますか？

【回答】
・自分で考えて生活設計を立てて生きてきた。(努力した自信を持っている。)
・これからも自分の力で今の状態を解決しようとしている。